

(第2号様式)

名護第2854号  
令和8年3月16日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立名護高等学校  
名護高等学校附属桜中学校  
校長 大城 学  
(公印省略)

### 令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況	出席者(名)
第1回	令和7年7月17日(木) 17:30~18:30	本校管理棟小会議室2	出席状況	出席者(2名)
第2回	令和7年12月18日(木) 14:35~16:00	本校管理棟小会議室2	出席状況	全員出席(4名)
第3回	令和8年3月12日(木) 16:45~17:45	本校管理棟小会議室2	出席状況	全員出席(4名)

#### 2 学校評議員に求めた事項

- ①学校経営方針や教育活動への理解と協力
- ②保護者や地域住民等の意向把握
- ③地域への情報発信
- ④学籍・勤怠状況・成績状況・進路状況等の把握と理解
- ⑤学校行事、各学年の取組、生徒指導等に関する助言及び協力

#### 3 学校評議員の意見

- ・名桜大学などの大学や地域との連携を通じ、多様なボランティアや専門活動の導入で、現場の意見を反映しながら子供たちの学びを豊かにする試みが示された。
- ・学校評議委員会や運営協議会を通じ、地域住民と教員が協働し、探究の時間や各種連携のアイデアを取り入れる仕組みとしてのコミュニティスクールのモデルが話し合われた。特に、教員と地域の役割分担や、生徒を中心に据えた教育環境の構築を目指している。
- ・近隣に医療センターが建設予定であり、工事車両通行に伴う危険や騒音への対策を早期に検討・要望する必要性が指摘された。
- ・評議員だと学校の様子が分かり、学校の丁寧な支援も感じることができる。学校の良さをもっと地域の方々に周知してはどうか。
- ・自転車のヘルメット着用を高校も推奨してみてはどうか。
- ・丁寧に生徒支援を行っており、大変感心する。

#### 4 学校運営に反映した事項

- ・コミュニティスクールの導入を見据え、令和8年度は研究と準備を進める予定である。
- ・中学校と高校との連携のみならず、大学を加えた中・高・大連携も検討していきたい。
- ・自転車の安全について、ヘルメット着用を含め検討していきたい。

#### 5 課題その他

- ・桜中学校における120名の生徒の学校生活や、同校の開校が地域活性化に寄与する目的について、実績と将来的な展望が報告された。地域に根ざした学校運営が、やんばる地域全体への波及効果を期待されている。
- ・令和9年度の創立100周年事業で本校の歴史を感じながら、桜中学1期生が新たなスタートを象徴する存在となり、本校の更なる発展に期待が膨らむ。